

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	12	医療連携体制加算を取得し、重度化に伴う医療ニーズに応えるため、協力医療機関とともに、即応出来る連携体制を確保した。看取りについても職員教育によるチーム力を発揮し、医療機関との連携に向けた構築を図っていく。	ご本人およびご家族との話し合いや意思の確認をし、当事業所で看取り援助を実施する場合、その受入の可否を含めて検討し、体制を整えこれに対応する。	看取り援助を実施している同法人の特別養護老人ホームのスキル等を参考に、法人内での看取り援助の勉強会や職員間でのミーティング、看取りに関する情報共有など幅広く取り入れ、職員の不安が少ない状態で取り組む。	6ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。